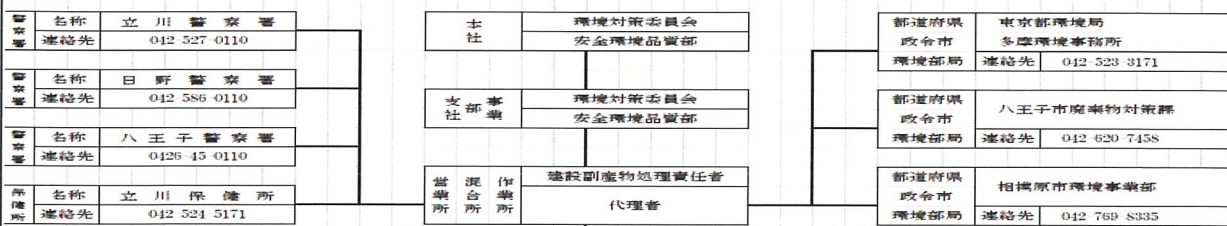


(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和5年 6月 30日</p> <p>東京都知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 東京都日野市神明2-1-12 氏 名 世紀東急工業株式会社 東京支店 多摩営業所 所長 龍野 暢啓 電話番号 042-582-2234</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	世紀東急工業株式会社 東京支店 多摩営業所
事業場の所在地	東京都日野市神明2-1-12
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06総合工事業
②事業の規模	元請完成工事 1,924,897,000（前年度実績）
③従業員数	46人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート塊→搬出→運搬→処理場→破碎→路盤材 ・アスファルト塊→搬出→運搬→処理場→破碎→路盤材 ・廃プラスチック類→搬出→運搬→処理場→溶解→再生資源 ・建設汚泥→搬出→運搬→処理場→乾燥→路盤材 ・木くず→搬出→運搬→処理場→破碎→燃料 ・ガラス・陶磁器くず→搬出→運搬→処理場→破碎→路盤材 ・建設混合廃棄物→搬出→運搬→処理場→破碎→分別→（路盤材・セメント材・燃料・）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

建設副産物管理体制表



取集・運搬業者				中間処理業者				最終処分業者	
業者名	株式会社カキギキ	業者名	株式会社タケエイ	業者名	株式会社エヌ・エス・エス	業者名	株式会社タケエイ	業者名	株式会社タケエイ
許可品目	コンクリートの破片等	許可品目	廃プラスチック類	許可品目	建設廃材(As・Co)	許可品目	廃プラスチック類	許可品目	廃プラスチック類
連絡先	0426 36 1151	連絡先	03 6361 6840	連絡先	042 588 7109	連絡先	03 6361 6840	連絡先	03 6361 6840
業者名	ハヤシ産業株式会社	業者名	比留間運輸株式会社	業者名	建設廃材(As・Co)	業者名	比留間運輸株式会社	業者名	
許可品目	コンクリートの破片等	許可品目	廃プラスチック類	許可品目	建設廃材(As・Co)	許可品目	廃プラスチック類	許可品目	
連絡先	0425 36 8161	連絡先	042 560 8806	連絡先	042 761 0109	連絡先	042 560 8806	連絡先	
業者名	南十一運輸株式会社	業者名	株式会社小池建村	業者名	株式会社竹中道路東京工場	業者名	株式会社小池建村	業者名	
許可品目	コンクリートの破片等	許可品目	コンクリートの破片等	許可品目	コンクリートの破片等	許可品目	コンクリートの破片等	許可品目	
連絡先	045 954 5977	連絡先	042 648 7522	連絡先	042 642 2221	連絡先	042 648 7522	連絡先	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	排出量	3,806.20 t	5,531.13 t	
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	排出量	380.00 t	55.00 t	
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
排出量	161.60 t	12.70 t	2.10 t	118.36 t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
排出量	16.00 t	1.20 t	0.20 t	11.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和4年度）実績】				
産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
排出量	911.81 t	88.06 t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
排出量	91.00 t	8.80 t	- t	- t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和4年度）実績】				
産業廃棄物の種類				
排出量	- t	- t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類				
排出量	- t	- t	- t	- t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	全処理委託量	3,806.20 t	5,531.13 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	3,806.20 t	5,531.13 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面) - 2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
全処理委託量	161.60 t	12.70 t	2.10 t	118.36 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	161.60 t	12.70 t	2.10 t	118.36 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
全処理委託量	911.81 t	88.06 t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	911.81 t	88.06 t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類				
全処理委託量	- t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	全処理委託量	380.00 t	55.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	380.00 t	55.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	レンガ破片など	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	建設汚泥
全処理委託量	16.00 t	1.20 t	0.20 t	11.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	16.00 t	1.20 t	0.20 t	11.00 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物		
全処理委託量	91.00 t	8.80 t	- t	- t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	91.00 t	8.80 t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類				
全処理委託量	- t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。